

研究実施状況報告書

平成 31年 2月 22日

長崎県立大学長 様

研究責任者 所 属 長崎県立大学看護栄養学部看護学科

職 名 准教授

氏 名 山谷 麻由美



受付番号 359	承認番号 346
I 課 題 パーキンソン病患者の病気の受けとめと家族との融和の関係性 —QOLの因子としてのスピリチュアリティに関する探索—	
II 研究期間及び調査期間 研究期間 2017年 4月 1日 ～ 2019年 2月 28日 調査期間 2018年 8月 1日 ～ 2018年 9月 31日	
III 研究の実施状況（該当項目にチェックしてください） <input checked="" type="checkbox"/> 研究計画書どおり研究が終了した（公表方法：学内実施の報告会及び学術雑誌への投稿） <input type="checkbox"/> 研究計画書どおり研究を実施した <input type="checkbox"/> 研究計画を変更して研究を実施した 変更審査申請書提出（ 済 ・ 未 ） 変更内容： 変更理由：	
IV 今後の研究の概要（研究が継続の場合） なし	
V 研究結果の概要（研究が終了の場合） 「家族との融和」は、患者に対して病を含め包括的に受け入れることで、病気の受けとめで揺らぐ患者の心身の苦痛を軽減させ、疾病受容を促進する可能性があると考えられた。「家族との融和」は患者の心のよりどころとなる、もしくは自律を促すことでQOL向上に寄与するとの示唆が得られた。	
VI その他報告すべき事項 なし	

※V研究結果の概要については別紙での提出も可